

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	上條 憲二	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

<b>■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)</b>			
<p>テーマは「企画立案スキルの獲得」である。そのために「企画立案」の具体的な方法を学び、その実践として「宣伝会議『販促コンペ』」に応募する。また、「愛知東邦大学ブランドプロモーション」企画を立案し、実際に具体的活動を行う。メディア授業と対面授業を併用する。</p>			

<b>■ 授業形態・授業の方法 (Class form)</b>	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	講義と個人ワークおよびチームでの企画実施活動。

<b>■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	演習の進め方	演習のルール。内容説明、成績評価の方法のブリーフィング	■
第2回	企画立案方法-1	企画立案方法の基本的な知識を説明	□
第3回	企画立案方法-2	企画立案方法の基本的な知識を説明	■
第4回	企画立案方法-3	企画書の書き方について学ぶ	□
第5回	「販促コンペ」オリエンテーション	宣伝会議社「販促コンペ」の概要を説明。過去の優秀企画を確認する。	■
第6回	「販促コンペ」企画立案	各自課題を選び、実際に企画立案を行う	□
第7回	「販促コンペ」企画立案	自ら選択した課題に対して具体的な企画を立案する	■
第8回	「販促コンペ」応募	企画書を完成させ、販促コンペに応募する	□
第9回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」ブリーフィング	愛知東邦大学のブランドプロモーション企画について説明する	□
第10回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」企画立案	愛知東邦大学のブランドイメージを高める企画を各自立案する	□
第11回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」プレゼンテーション	愛知東邦大学のブランドイメージを高める企画を各自プレゼンする	■
第12回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」実施	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」アイデアを実際に具体化する	□
第13回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」実施	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」の具体的活動を行う	■
第14回	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」実施	「愛知東邦大学ブランドプロモーション」の具体的活動を行う	□
第15回	企画立案についての全体のまとめ	これまでの活動の復習を行い、各自総括する。	■

<b>■ 授業時間外学習 (予習・復習) の内容 (Preparation/review details)</b>	
<p>・日常的に自分が関心がある企業の販売促進活動企画について「目的」「概要」「効果」について考える(2時間) ・愛知東邦大学のプロモーション活動について注意を払い、その問題点・機会点・改善の方向を考える(2時間)</p>	

<b>■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)</b>	
<p>・課題としての「販促コンペ」および「愛知東邦大学ブランドプロモーション」の企画内容(分析の方法、テーマの設定、企画書の構成、企画書の表現)について総合的に判断する。 ・企画のアウトプットに対して、問題点・評価点・改善点を個々にフィードバックする</p>	

■授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分 (Division)	DP区分 (DP division)	内容 (DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	企画立案の基本的な知識(対象の環境把握、問題点・機会点抽出、解決策の発見)を身に付け、それを的確に表現する技術を有する。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	社会・生活・文化など自分たちを取り巻く環境を的確に分析し、課題解決のためのテーマを自ら設定し企画を立案する。さらに、その企画を他者に対して分かりやすくプレゼンテーションする。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	企画立案にとどまらず、その解決のために自身が率先して活動する。

■成績評価 (Evaluation method)				
筆記試験 (Written exam)	実技試験 (Practical exam)	レポート試験 (Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他 (Other)
			40%	60%
<b>授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)</b> ・ 日常的な授業の貢献度(発言、活動参加など) ・ 立案企画内容(「販促コンペ」「愛知東邦大学ブランドプロモーション企画」)				

■テキスト (Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1	超実践! ブランドマネジメント入門	978-4-7993-2826-2
2		
3		
4		
5		

■参考図書 (references books)		
No. (No.)	テキスト名など (Text name)	ISBN (ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		